記載要領

様式第7の3(第5条の3条関係)

移送取扱所変更許可及び仮使用承認申請書

1　年　月　日

2　殿

3 申請者

住　所　　(電話　　)

氏　名

4 設置者	住　所	電話		
	氏　名			
変更の内容		変更前	変更後	変更の理由
5 設置場所	起　点			
	終　点			
	経過地			
6 配管	延　長	km	km	
	外　径	mm	mm	
	条　数	条	条	
設置の許可年月日及び許可番号		7　年　月　日　第　号		
8 危険物の類、品名(指定数量)及び化学名又は通称名				
9 指定数量の倍数				
10 危険物の移送量		kl／日	kl／日	
11 ポンプの種類等	種類・型式			
	全揚程	m	m	
	吐出量	kl／時	kl／時	
	基　数	基	基	
12 その他の位置、構造及び設備				
13 着工予定期日				
14 完成予定期日				
15 その他必要な事項				

※受付欄	※経過欄	※手数料欄
	許可年月日 許可番号	
仮使用の承認を申請する部分	別添図面のとおり	

※受付欄	※経過欄	※手数料欄
	承認年月日 承認番号	

備考　1　この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2　この申請書は、移送取扱所について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。

3　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

4　設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。

5　品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に( )内に該当する指定数量を記載すること。

6　※印の欄は、記入しないこと。

7　総務大臣に申請する場合は、収入印紙(消印をしないこと。)をはり付けること。

記載要領

〔移送取扱所変更許可及び仮使用承認申請書記入要領〕

1. 申請日（申請書提出日）を記入する。
2. あて先は、「東京消防庁　消防総監＊」記入する。島しょ地区の場合は「東京都知事」と記入する。
3. 「申請者」欄は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。

   申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。

   申請手続きを代理人を定めて申請する場合は、委任状を添付するとともに、申請書の「申請者」欄は連名とする。（委任状は設置許可申請時の記載例参照）
4. 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
5. 「設置場所」欄は、当該危険物施設の起点、終点、経過地を記入する。＊
6. 「配管」欄は、延長、外径、条数を記入する。
7. 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
8. 「危険物の類、品名（指定数量）及び化学名又は通称名」欄は、法別表に掲げる類、品名を記入する。
9. 「指定数量の倍数」欄は、法別表に掲げる指定数量で割った数値を記入する。
10. 「危険物の移送量」欄は、１日に移送する危険物の量の合計を記入する。
11. 「ポンプの種類等」欄は、ポンプの種類・形式（設置するすべての種類のポンプを記入)、揚程（吸入面から吐出口まで)、吐出量（時間当たりの量)、基数（種類ごと）記入する。
12. 「その他の位置、構造及び設備」欄は、位置、構造、設備の変更項目を簡記し、項目が多い場合は、「別紙のとおり」として別紙に記入する。
13. 「着工予定期日」欄は、「許可後即日」又は「許可後何日」等と記入する。
14. 「完成予定期日」欄は、「着工後何日」等と記入する。
15. 「その他必要な事項」欄は、「船舶のポンプにより圧送する」等記入する。

＊：稲城市又は他県の部分がある場合は、消防署へおたずね下さい。